

ディボーション質問表



10月3日（日）先週一週間のディボーションを振り返ってみましょう。

1. 心に残った箇所、教えられた箇所に何か共通点はありましたか？
2. その中で一番心に残っていることは何でしょうか？
3. 教えられた事をどのように先週の歩みの中に生かされたでしょうか？ その事を誰かに分かち合ってみませんか。

4日（月）コリント人への手紙第二 1：1～24

*コリント人への手紙第二のテーマは、「弱い器を通してなされる力強いミニストリー（奉仕）」です。この数週間は、私たちの弱さを用いて神さまが力強く働かれることを学びましょう。

1. なぜ神さまは苦難が起こることを許されているのでしょうか？ 神さまはどんなお方ですか（3～7節）？ どんな苦難があり、どのような目的があるのでしょうか（8～11節）？
2. 裏表のない神さまを知るパウロとコリント教会の関係はどのようなものでしたか（15～24節）？ 私たちもコミュニティの中でどうあるべきでしょうか（18節）？

5日（火）コリント人への手紙第二 2：1～17

1. 叱責と赦しのバランスを見てみましょう。
 - a) 叱る際に何に重心を保つ必要がありますか？ なぜですか（1～9節）？
 - b) だれかが深い悲しみにいるとき、教会に何が起こりますか（5節）？
 - c) 私たちが、だれかを許すのを拒否するとき、何が起こりますか？ 自分自身の言葉で結果を見つけましょう。
2. 福音の宣教で保証された勝利
 - a) 神は福音の伝道に関してどんな保証を私たちに与えましたか（12～14節）？
 - b) 宣教の際、2つのグループがいつもありますがそれはどのようなグループですか（15～16節）？ 宣教へと導く私たちの動機は何でしょうか（17節）？

6日（水）コリント人への手紙第二 3：1～18

1. 日々聖書を読んでいる私たちは、どのような心構えが必要だと語っていますか（1～6節）？
2. 旧約時代と新約時代の違いを語っています。新約時代に生きる私たちは何が取り除かれたのでしょうか？

7日（木）コリント人への手紙第二 4：1～15

1. 霊的なミニストリーを託されたパウロの持っていた品性を見つけましょう（1～6節）？
2. パウロは自分をどのような存在だと語っていますか？ また神さまはどのようにパウロを扱われましたか？ 私たちもパウロのような存在です。彼から得たものを適応してみましょう（7～15節）。

8日（金）コリント人への手紙第二 4：16～5：9

1. 弱い心で苦難に直面するわけではありません。
 - a) 私たちの肉体や霊に対して何と語っていますか（16節）？
 - b) 私たちはどのようなものに目を向けるべきですか？ いかにして微動だにしない生き方ができるのですか？

9日（土）コリント人への手紙第二 5：10～21

1. 神を恐れる人とはどんな人だと語っていますか？ 自分の言葉で表現してください（10～15節）
2. 人々を判断する正しい方法を発見してみてください（16～21節）。私たちは人どう接しますか？